

2013
6/15
広報各務原



かかみがはら

公園都市*共生都市*快適産業都市

【市制施行 50 周年 「50」デザインカプチーノ】

コーヒー専門店の方が、コーヒーにミルクを注いで描く「デザインカプチーノ」を作ってくれました。かわいくマと 50 周年のマークが、芳醇な香りの中でほほ笑みます。

協力 / 珈琲工房ひぐち 桜町本店

ゆるぎない情熱と勇気

浅野新市長誕生！

かかみがはらフィルムコミッション開始

平成 24 年度の予算執行状況

平成 26 年度採用の市職員を募集します

かかみがはらっこ●尾崎小学校

ささえ合う都市●NPO 法人つむぎの会

クローズアップ●鈴木光久さん

写真で振り返る 50 年●1965 年「市庁舎移転」



KAKAMIGAHARA CITY
50th ANNIVERSARY

市制施行50周年

ゆるぎない情熱と勇気

浅野新市長誕生!

5月20日、4月の市長選挙で当選した浅野健司新市長が初登庁し、市長としての第一歩を踏み出しました。

市民の皆さんへ

5月20日、市長に就任しました浅野健司です。

初登庁の日、自宅を出るとき、また市役所に到着したとき、多くの市民の皆さんが集まってくださったことに、改めて市民の皆さんの私に対する期待の高さと、市長としての責任の重さを痛感しました。

私が市長になろうと思ったのは、中学3年生のときです。市長の仕事は「市民の将来と、街の未来を担うもの」と知って、「いつか自分が、この各務原市をもっと楽しく、笑顔のあふれる街にすること」を決意して、政治家を志しました。

私が理想とするのは、市民一人ひとりがそれぞれの目的や夢を持って人生を謳歌し、幸せを実感できるまちです。その実現のために、市民の皆さんとの「対話」を大切にし、数多くの生の声を直にお聞きしたいと思っています。若者・子育て中の方・シニア、全ての世代の皆さんからパワーやアイデアをいただき、それを市政へと生かしていきます。

一人でも多くの市民の声をお聞きしたいので、積極的に外へ出かけ、あまり市長室にいない市長になることが目標です。



市長所信表明ー平成25年第2回市議会定例会より

幸せを実感できる社会

今、日本には、本格的な人口減少時代と超高齢化社会が到来し、独居高齢者、核家族化、共働き、子育て不安など、解決しなければならぬ課題が山積しています。

あわせて、構造的なデフレ体質により、経済成長率が低い水準で推移する中、年金・医療・介護等の社会保障経費は、年々増加している状況です。

国と地方を合わせた債務残高は



1000兆円に迫ろうとしており、国のプライマリーバランスの黒字化のめどはいまだ立っていない状況です。わが国の財政状況は極めて危機的な水準にあります。

このような不確実な社会経済状況のもとで、市民の皆さまが幸せを実感できる社会を築き、また将来の各務原市を担う子どもたちが確かな夢を持てる街にしていけることが、私の「使命」だと考えています。

まちづくりの3つの柱

幸せを実感できる社会を築くため、次の3つのまちづくりに取り組めます。

「誇り」新しい人づくり・地域づくり

各務原市が誇る歴史・文化・自然を生かした教育環境づくりに取り組めます。

また、地域を守る消防団などボランティア的な市民活動員の確保と、行政と市民との協働による地域安全の向上に努めます。

さらに、生涯スポーツによる全市



民の健康づくりに併せ、競技スポーツの活性化など、スポーツを通じた元氣な人づくりと施設の充実を図ります。

「やさしさ」新しい安心づくり

子どもたちを守るための通学路安全確保の向上と公共施設の100%耐震化を実現します。

また、お年寄りや障がい者の方々

が元氣に暮らせる福祉環境の構築と交通弱者対策に取り組めます。

さらに、全国有数の財政体力の維持向上を図り、次世代に負担を残さず、行政の大改革にも耐えうる財政運営を堅持します。

「活気」新しい元氣づくり

市民の生活を支えているのは、多くの市内企業です。情報共有や意見交換の場を創設しつつ、元氣な企業を支援する仕組みの構築に取り組めます。

また、NPOや市民活動団体との連携を進めながら、市民や地域の担い手が自由な発想で主体的・積極的に街づくりに取り組める支援策を強化します。

さらに、公共施設や道路などの公共インフラについて、経済効果と投資効果を考慮し、機能の高い都市空間の創造と環境美化の充実を図ります。単なる維持管理ではなく、便利で使い勝手の良い施設にするためリフレッシュリニューアル事業を推進します。

※ウェブサイトにて全文を掲載しています



映画やテレビで市をPR! フィルムコミッション



今年度は、市制施行50周年。市は、

この記念すべき年を契機に、市外から人々が集まる街、「選択される都市」を目指して、都市そのもののPR、「シテイブローション」を積極的に行っていきます。

そして、このシテイブローションの中心となるのが、6月1日にスタートした「かかみがはらフィルムコミッション」事業です。

メディアのチカラでPR 「フィルムコミッション」

「フィルムコミッション」とは、市内のスポットを映画やドラマ、情報番組、コマーシャルなどの撮影ロケ地に使ってもらうよう働きかけることで、市の地域イメージを市内外

へ発信する取り組みのこと。

市内で行われる映画やテレビドラマなどの撮影を積極的にサポート。撮影ポイントの情報収集や提供、撮影許可に関する手続きを代行するほか、撮影に参加するエキストラを募集することなどが主な役割です。

イメージアップに加え 経済効果も期待

ロケ地になることで、地域イメージをPRできるほか、ロケ地を目的にした観光客の増加、そして数十～数百人の撮影スタッフの飲食・宿泊による経済効果も見込めます。

ハリウッド映画を誘致した姫路市では、1週間の撮影で、何と1億円

募集

エキストラ & ロケ地情報

映画やテレビ、CM撮影のためのエキストラと、ロケ地情報を募集しています。

エキストラとして撮影に参加できる方や、撮影にご協力いただける施設（店舗や工場など）は、市ウェブサイト内の「かかみがはらフィルムコミッションページ」の登録フォームからお申し込みください。

備考 原則として謝礼はお支払いしません

詳細 かかみがはらフィルムコミッション（都市戦略課内） ☎ 058(383)4659



各務原市 × ドラマ制作決定!

フィルムコミッションの目玉として、**市制施行 50 周年記念ドラマ**の制作・放送が決定！
名古屋テレビ（メ〜テレ）さんとタッグを組み、**この秋**、市を舞台にしたオリジナルストーリーのドラマを放送する予定です。

主演など、気になる出演者は現在調整中。みんながあっと驚く、大物俳優の出演も！?
続報を期待してお待ちください。

ドラマ参加希望者 対象

説明会 を開催!

神道監督が、市民の皆さんのドラマへの参加についてご説明します。ドラマの構想や、これまで制作された数々の番組の裏話も聞けるかも!?

3回のいずれかに参加すれば、会場で登録が可能です。事前予約は不要なので、直接会場へお越しください。

日時 ▷ 6月29日(土) ① 14:00 ~ 15:00 ② 17:00 ~ 18:00 ▷ 6月30日(日) ③ 14:00 ~ 15:00

会場 中央図書館 4階 第2・3研修室 (那加門前町3)

対象 市内在住の方

定員 各50人

詳細 かかみがはらフィルムコミッション (都市戦略課内) ☎ 058-383-4959

— 今回のドラマのテーマは? —
「市民全員参加! みんなで50周年ドラマをつくっちゃおう!」です。エキストラや出演者としてドラマに参加できるだけでなく、制作スタッフとしての参加も可能です。
— 誰でも参加できるんですか? —
専門的な知識は必要ありません。

— 演出班・制作班・宣伝班・衣装班など好きなグループで、普段とは違う体験をしてほしいんです。きつと、新たな発見があるはずですよ。
2013年の夏から秋にかけて、あなたの人生の1ページに各務原オリジナルドラマを加えてください。
一緒にドラマを作りましょう!

監督からのメッセージ



神道俊浩 監督

バラエティーからドラマ、ドキュメンタリーまであらゆる番組の演出を担当。ドラマでは小雪・柴咲コウ出演「Lucky」 佐藤ありさ・大東駿介出演「LOVE17」や、昨年末放送した「名古屋行き最終列車」を名鉄各務原線にてSKE48 松井玲奈・六角精児・笹野高史・白石美帆・渡辺哲の出演で撮影。高視聴率と高評価を得る。

財政状況～平成24年度予算執行状況～ をお知らせします

財政状況については、市ウェブサイトでも公表しています。詳細 財政課 ☎ 058-383-1132

一般会計 教育や福祉、消防など市の基本的な業務を行う会計です。平成24年度の歳入・歳出執行状況は以下のとおりです。歳入で予算額と収入済額、歳出で予算額と支出済額に差があるのは、4月1日～5月31日中の収入・支出があるためです。(平成25年3月31日現在)

【歳入】

区分	予算額	収入済額
市税	204億3,649万円	199億1,357万円
地方譲与税	4億7,152万円	4億7,152万円
交付金	22億4,808万円	22億4,763万円
地方交付税	37億2,845万円	37億2,845万円
国庫支出金	(7億1,412万円) 78億6,138万円	(2億9,571万円) 59億9,946万円
県支出金	(1億7,730万円) 28億920万円	(1億7,370万円) 22億3,535万円
繰入金	22億円	22億円
市債	(4億6,210万円) 33億5,410万円	(4,810万円) 10億4,810万円
その他	(8億3,522万円) 54億5,225万円	(8億3,522万円) 54億1,885万円
合計	(21億8,874万円) 485億6,103万円	(13億5,274万円) 432億6,294万円

【歳出】

区分	予算額	支出済額
議会費	3億7,677万円	3億6,097万円
総務費	36億9,722万円	30億4,683万円
民生費	(2億654万円) 120億4,697万円	(2億27万円) 109億9,982万円
衛生費	35億6,727万円	25億8,940万円
労働費	8,821万円	7,477万円
農林水産業費	3億2,480万円	2億6,311万円
商工費	9億4,967万円	8億1,955万円
土木費	(6億5,658万円) 67億6,329万円	(6億867万円) 38億6,291万円
消防費	(1,789万円) 25億2,809万円	(1,315万円) 18億6,209万円
教育費	(13億774万円) 81億1,310万円	(11億1,200万円) 54億7,577万円
公債費	42億1,365万円	30億8,323万円
諸支出金	58億5,116万円	55億4,149万円
予備費	4,083万円	0万円
合計	(21億8,874万円) 485億6,103万円	(19億3,410万円) 379億7,994万円

カッコ内は前年度から繰り越した予算

特別会計 企業会計 国民健康保険事業など特定の事業を行うための特別会計と、水道事業の企業会計があります。(平成25年3月31日現在)

【特別会計】

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	160億4,688万円	151億6,274万円	141億538万円
介護保険事業	85億6,615万円	82億1,708万円	74億3,265万円
後期高齢者医療事業	22億4,204万円	22億2,161万円	20億6,129万円
下水道事業	46億2,746万円	33億3,567万円	30億7,313万円

【企業会計(水道事業)】

区分	予算額	執行額
水道事業収益	25億5,858万円	26億894万円
水道事業費用	21億351万円	19億8,523万円
資本的収入	1億9,578万円	1億8,901万円
資本的支出	21億5,157万円	18億6,185万円

財政データファイル

皆さんの税負担額や、税の使われた金額・用途などについてお知らせします。

◆市民1人あたりの金額

税負担額 13万3,715円
使われた金額 25万5,026円
資産額(平成23年度) 194万円
市債現在高 26万2,143円

◆使われた金額BEST3

- 1位 民生費** 子育て・高齢者・障がい福祉など
2位 教育費 小中学校の管理・整備など
3位 土木費 道路・橋梁の建設、維持など

※いずれも一般会計分。資産額の平成24年度数値は10月公表予定



基金 状況 特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、また定額の資金を運用するために設けられる資金や財産のことをいいます。法律や条例に基づいて設置します。

区 分	現在高	
財政調整基金	83億4,789万円	
減債基金	82億1,555万円	
特定目的基金	公共施設等整備基金	15億4,918万円
	緑の基金	4億7,306万円
	その他(※)	8億7,918万円
国民健康保険財政調整基金	2億5,120万円	
介護給付費準備基金	6億8,934万円	
水道事業基金	2億276万円	
合 計	206億816万円	

平成24年度末時点の一般会計に属する基金現在高は約195億円、特別会計も含めた現在高は約207億円となり、平成23年度末と比べて約1億円増加しています。(平成24年度末見込み)

※地域福祉基金、国際交流振興基金、福祉振興基金、ふるさと農村活性化対策基金

市債 状況 市債とは、市が年度を越えて借り入れる借金のことです。

区 分	市債現在高	地方交付税に算入される額	実質的な市債現在高
一般会計	390億3,984万円	293億4,163万円	96億9,822万円
下水道会計	184億7,005万円	100億1,988万円	84億5,017万円
水道会計	39億8,182万円	5,495万円	39億2,686万円
合 計	614億9,171万円	394億1,646万円	220億7,525万円

平成24年度の市債現在高は、平成23年度決算の約639億円に比べて約24億円減少し、約615億円となりました。

なお、市では償還金(返還するお金)の一部が国から地方交付税として交付される有利な借り入れをしているため、市の実質的な市債残高は約221億円となっています。(平成24年度末見込み)

平成26年度 市職員(大学卒程度)募集!

1次・筆記試験日 7月28日(日)

試験区分 左表のとおり

受付期間 6月17日～7月3日午前8時30分～午後5時15分。郵送の場合、7月2日必着。

※土・日・祝日は閉庁日のため受付できません。

申請書の交付

窓口 職員課(市役所3階)、川島振興事務所、市民サービスセンター

郵送 封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、80円切手をはり、返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)、希望する試験区分と連絡先を

試験区分

採用予定数

受験資格

建築(大学卒程度) 1人程度

機械(大学卒程度) 1人程度

電気(大学卒程度) 1人程度

土木(大学卒程度) 2人程度

行政(大学卒程度) 12人程度

昭和58年4月2日～平成3年4月1日生まれの方で、1級または2級建築士の免許を有する方

昭和62年4月2日～平成4年4月1日生まれの方

昭和60年4月2日～平成4年4月1日生まれの方

明記したものを同封し、職員課へインターネット 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードして、A4の白紙に印刷

申込方法 申込書と受験票に必要な事項を記入し、写真を貼付

窓口 受付期間内に職員課に提出

郵送 封筒の表に「受験申込」と朱書きし、80円切手を貼って返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)を同封してください

申込と詳細 〒504-8555那加桜町1の69、各務原市役所職員課 ☎058(383)1450



健康食品などのしつこい電話勧誘、商品の送りつけにご注意を！

無差別に電話をかけ、あいまいな答えをすると、契約が成立したと強引に商品を送りつける手口があります。次の点に注意して慎重に対応しましょう。

- ①勧誘を受けた時は、「要りません」とはっきり断る。
- ②身に覚えのない商品が届いたら、安易に代金を支

払わず「受け取り拒否」をして、送り主を控える。

③電話勧誘販売は、契約書面を受け取ってから8日間はクーリング・オフが可能です。

詳細 市民活動推進課内消費生活相談室 ☎ 058-382-7110 (困った時はすぐご相談ください)



市制施行 50 周年記念 少年の主張発表会

中学生が、学校生活や家庭、10年後の私のま



ちなどをテーマに発表します。

日時 6月22日 (土) 13:00～16:00

場所 産業文化センターあすかホール (那加桜町 2)

内容 市内各中学校代表者による発表、ふれコミ隊の活動発表

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484



市制施行 50 周年記念 各務原ユネスコ講演会

日時 6月22日(土) 14:30～16:15

場所 産業文化センター 2 階第 3 会議室 (那加桜町 2)

定員 130 人 (当日会場受付)
内容 「各務原と壬申の乱ー村国男依とその一族ー」渡邊博人・市文化財課長

詳細 各務原ユネスコ協会 ☎ 058-382-5337



平和の鐘・ 写真パネル展

市では、平和の尊さを後世に伝えるため、各務原空襲のあった 6 月 22 日を「平和の日」と定めています。

6 月 22 日(土)9:30 ごろ、平和を祈り市内有志の寺院が鐘を鳴らします。また、戦災写真や絵画などのパネル展も開催します。

期間 6 月 19 日～ 24 日

場所 産業文化センター 1 階エントランス (那加桜町 2)

詳細 各務原ユネスコ協会 ☎ 058-382-5337



第 45 回各務原市 美術展作品募集

部門 日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真

出品点数 1 人 1 点、デザイン・イラストレーションは 2 点以内

対象 15 歳以上(中学生を除く)

費用 1 点につき 1000 円 (作品搬入時に納入)

搬入 9 月 28 日(土) 13:00～17:00、29 日(日) 9:00～12:00 に産業文化センター

表彰式 10 月 6 日(日) 9:30～、産業文化センター 2 階第 3 会議室 (那加桜町 2)

賞 ▷市展賞＝賞状・賞金 3 万円▷優秀賞＝賞状・賞金 1 万円▷奨励賞＝賞状・賞金 3000 円▷入選＝賞状 (各賞、該当作品ない場合あり)

備考 ▷入賞・入選作品は 10 月 6 日～ 13 日に産業文化センター 1 階あすかホールに展示▷募集要項は、観光文化課 (産業文化センター 6 階)、ライフデザインセンター、市民サービスセンター、福祉センターにあります

申込と詳細 9 月 2 日～ 18 日 (郵送可、消印有効) に、出品申込書を切り離さず、観光文化課 ☎ 058-383-1042



文化財古墳の清掃

日時 6 月 27 日(日) 7:00～ (小雨決行)

場所 伝蘇我倉山田石川麻呂の墓 (蘇原宮塚町 2)

持参品 ノコ・鎌など

詳細 市明るい社会づくり運動協議会 ☎ 058-383-0868



第 43 回各務原市 文芸祭作品募集

【一般の部】対象制限なし

部門・点数 ▷現代詩＝1 人 2 篇以内、A 4 版 400 字詰原稿用紙を使用▷短歌＝1 人 2 首以内▷俳句＝1 人 2 句以内▷狂俳＝1 人 1 題 1 句・狂俳の課題は「躍動」と「はばたく」▷川柳＝1 人 2 句以内

申込期間 7 月 1 日～ 26 日 (当日消印有効)

【児童生徒の部】小中学生対象

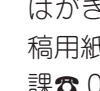
部門・点数 ▷詩＝1 人 2 篇以内▷短歌＝1 人 2 首以内▷俳句＝1 人 2 句以内

申込期間 7 月 1 日～ 11 日 (消印有効、小中学校でも作品を取りまとめます)

【共通事項】

備考 ▷作品は自作未発表のものに限ります▷募集要項は、観光文化課 (産業文化センター 6 階)、ライフデザインセンター、市民サービスセンター、福祉センターにあります

申込と詳細 部門別に、所定のはがき、または官製はがき、原稿用紙 (現代詩) で、観光文化課 ☎ 058-383-1042



お越しください 「さわらび祭り」

日時 7 月 6 日(土) 10:00～14:00 (雨天決行)

場所 さわらび苑、シデコブシの丘 (須衛稲田)

内容 利用者が生産した花苗・野菜・さをり織り製品・クッキーなどの販売、コンサート、軽食コーナー、展示、バザーなど

詳細 さわらび苑 ☎ 058-385-3550

くらしとけんこう

各務原市役所代表 ☎ 058-383-1111 ウェブサイト <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/>
携帯ウェブサイト <http://mobile.city.kakamigahara.lg.jp/>



市民プール 第3期水泳教室

泳ぐ楽しさを知ってもらうため、夏休みの短期水泳教室を開催。泳力に応じた指導をします。

期日 8月7日～9日、12日、16日、19日～23日(全10回)

時間 ① 9:00～② 10:00～③ 11:00～④ 14:00～
⑤ 15:00～(各1時間)

対象 小学生

定員 各50人(抽選)

費用 5500円(傷害保険料を含む、抽選後に支払)

申込 7月7日(日)に抽選を行います。希望教室の抽選時間(① 9:30 ② 10:30 ③ 11:30 ④ 13:30 ⑤ 14:00)の15分前に、印鑑と費用を持参して、直接市民プールへ(時間厳守)

備考 ▷保護者が申し込んでください▷教室の途中変更、受講料の返金はできません

詳細 市民プール(鵜沼小伊木町4) ☎ 058-370-6506



7月6日オープン 川島スポーツ公園プール

期間 7月6日～8月31日の10:00～16:30(入場は16:00まで、7月19日までの平日は休業)

施設内容 50mプール、20mプール、幼児用プール

料金 一般300円、高校生以下100円、幼児無料、コインロッカー50円

備考 ▷小学2年生以下は保護者同伴(保護者1人につき2人まで)▷3歳未満は入場できません

詳細 川島スポーツ公園(川島小網町) ☎ 0586-89-4500



小学生夏休み 公園めぐりバスツアー

市が整備した公園を見学します。自然遺産の森での自然観察、パターゴルフ体験も。

日時 7月25日(木) 9:30～15:30(雨天決行)

場所 市役所東駐車場(那加桜町1) 集合・解散

対象 市内小学生(3年生以下は保護者同伴)

定員 35人(保護者含む、抽選)

持参品 雨具、弁当、飲み物

申込と詳細 7月8日(必着)までに「住所、氏名、ふりがな、学校、学年、電話番号、保護者氏名(同伴の場合)」を明記して、メール mizumidori@city.kakamigahara.gifu.jp またはファクス、電話で、水と緑推進課 ☎ 058-383-1533 FAX 058-383-6365



健康増進パワーアップ事業 軽スポーツ交流会

日時 7月6日(土) 18:30～

場所 稲羽西小学校(大佐野町1)

対象 市内在住、在勤、在学の方
内容 カローリング
申込と詳細 6月19日までに各校区スポーツ推進委員またはスポーツ課 ☎ 058-383-1231



平成25年度第2期 放送大学10月生を募集

テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

出願期間 8月31日(土)まで
内容 心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など

備考 説明会があります

詳細 放送大学岐阜学習センター ☎ 058-273-9614



夏の短期講座「ワイヤー バスケットの花籠作り」

初夏の花を使って、素敵な花籠を作ります。

日時 7月9日(火) 9:30～11:30

場所 中央ライフデザインセンター(蘇原中央町2)

定員 15人

費用 3310円(保険料10円、材料費3000円を含む)

申込と詳細 6月22日9:00～、費用を持参し、直接中央ライフデザインセンター ☎ 058-389-1820 (9:00の時点で定員を超えた場合は抽選)



各務原を包んで 食べよう メガ餃子

親子でチャレンジ! プロの指導でおいしい餃子を作ります。

日時 7月13日(土) 14:30～16:00

場所 中央ライフデザインセンター

対象 年少～小学6年生の子どもと保護者(2人1組)

定員 12組(抽選)

講師 鈴木清倉・岐阜夢餃子製作所代表、岐阜餃子街道

費用 1組800円(保険料20円、材料費480円を含む)

持参品 エプロン、三角巾、布巾、子ども用スリッパ

申込 6月25日(必着)までに、「講座名、郵便番号、住所、参加者氏名、子どもの学年、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで〒504-0813 蘇原中央町2-1-8、中央ライフデザインセンター ☎ 058-389-1820





雑草を刈り取って きれいなまちに

空き地に茂る雑草は、美観を損ない、害虫の発生や不審火の原因になります。所有者・管理者で刈り取ってください。

詳細 ▷雑草が茂っている空き地の所有者が不明な場合は環境政策課 ☎ 058-383-4232 ▷田畑については農業委員会 ☎ 058-383-1129



就業支援講習会 受講者募集

県ひとり親家庭等就業・自立支援センターの講習会です。

期間 9月～(選択したコースに応じて)

場所 ニチイ学館各教室(岐阜市、関市など)

対象 母子家庭の母など

内容 介護職員初任者研修、医療事務講習

備考 ▷教材費のみ必要です▷受講者は抽選により決定し、後日面接があります

申込と詳細 7月1日～18日に子育て支援課 ☎ 058-383-1131



第37回市桜まつり フォトコンテスト

入賞は、次の皆さんです(敬称略)。

最優秀賞 伊藤定美

優秀賞 加納利夫、崎原博

特選賞 小沢成樹、酒井工、酒向卓成、津田俊裕、和田秀次

入選賞 大石邦一、大竹武、小阪井賢兒、後藤守忠、駒瀬武子、近藤稔、坂井等、佐合富春、竹岡正行、田立祥夫、立川幸夫、田中國男、田中裕介、長縄憲彦、西尾金男、西尾千恵子、丹羽祥方、波多野守、服田昭二、藤木富明、本間かよ、馬淵公明、馬淵たず子、三浦寛行、山本坦

詳細 観光文化課 ☎ 058-383-9925



おめでとうございます 桜まつりスポーツ大会

優勝されたのは、次の皆さんです(敬称略)。

少年野球 稲羽東野球

少年団バレーボール 蘇二X

少年サッカー 尾崎サッカー

柔道個人 稲峰竜也(小1以下・川島柔道クラブ)、佐々木頼希(小2・市柔道少年団)、永縄洸聖(小3・同)、高野吉平(小4・川島柔道クラブ)、奥野晴日(小5・市柔道少年団)、宮部広大(小6・川島柔道クラブ)、稲峰裕也(中1・川島中学校)、森右秀(中2・稲羽中学校)、永縄太一(中3・同)、津田真佑(中学女子・那加中学校)

柔道団体 川島柔道クラブ(小学)、稲羽中学校(中学男子)、那加中学校(中学女子)

グラウンドゴルフ 足立安正(赤グループ)、小泉棟生(緑グループ)、木戸千恵子(橙グループ)、岩松とみ子(桜の女王)

詳細 観光文化課 ☎ 058-383-9925



電話でご相談を 子どもの人権110番

いじめや虐待など、悩みを抱えていたら、お電話ください。大人も相談できます。

期間 6月24日～30日 月～金曜日の8:30～19:00、土・日曜日の10:00～17:00

相談電話 ☎ 0120-007-110 (最寄りの法務局につながります)

相談員 法務局・地方法務局の職員、人権擁護委員

詳細 市民活動推進課 ☎ 058-382-7110

交通事故発生状況

		(前年比)
人身事故	324件	-3件
死者	6人	+2人
負傷者	437人	+7人
物損事故	2089件	-42件
(平成25年5月31日現在)		



登録はお電話で 不用品交換銀行

【使ってください】

▷介護ベッド(電動式)▷子供・幼児用品▷和ダンス▷電子オルガン



【さがしています】

▷家庭用手押し耕運機▷ロックミシン▷自転車▷CDラジカセプレイヤー

備考 5月27日現在の状況

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230



救命入門コース、 追加講習(大人対象)

日時 7月21日(日) ①救命入門コース=9:00～10:30 ②救命入門コース、eラーニング修了者用追加講習=13:00～15:00

場所 消防本部研修室(那加桜町1)

対象 市内在住または在勤の方

定員 各20人(申込順)

内容 心肺蘇生法、AED、気道異物の対応

持参品 筆記用具、飲料水

備考 受講証明証を発行します

申込と詳細 7月19日までに電話で消防本部救急指令課 ☎ 058-382-3596



テクノプラザ CAD研修

【Access2010～関数&クエリ編～】

期間 6月20日～21日(2日間)

費用 1万6800円

【Access2010～実践編～】

期間 6月27日～28日(2日間)

費用 1万5400円

【共通事項】

備考 市内の方(大企業は除く)は減免制度有り

申込と詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370



Sushi-Roll Cooking Class 華ずし料理講座

華ずし(太巻き)を、外国籍の方と交流しながら作ります。

日時 6月30日(日) 10:00～12:00

場所 西ライフデザインセンター料理室(那加桜町2)

対象 高校生以上

定員 外国籍・日本国籍の方、各10人程度(申込順)

費用 一般1000円、国際協会会員500円

申込と詳細 6月26日(必着)までに「氏名、ふりがな、電話番号、国籍、国際協会会員かどうか」をメール kia@city.kakami-gahara.gifu.jp (件名に「華ずし料理講座」と記載) または電話で観光文化課内各務原国際協会事務局 ☎ 058-383-1426



水害が発生しやすい季節になりました

大雨被害、土砂災害に備えましょう。

●**テレビ・ラジオ・インターネット**で
気象情報や気象庁発表の注意報・警報に注意してください。

●**ハザードマップ**で

市内で河川がはん濫した際の浸水想定区域を示した洪水ハザードマップ、土砂災害(特別)警戒区域を示した土砂災害ハザードマップなどを確認しておきましょう。ハザードマップは、防災ハンドブックまたは市ウェブサイトで確認できます。

●**災害情報スピーカー**で

避難に関する情報を、市の災害情報スピーカー(防災行政無線)などでお知らせします。スピーカーからサイレンが聞こえたら、その後の放送内容に注意してください。

●**危険を感じたら…**

避難勧告や避難指示がなくても、早めに自主避難しましょう。

詳細 危機管理室 ☎ 058-383-1190



就園奨励費補助金交付制度 幼稚園の保育料助成

市では、私立幼稚園に在園するお子さんの保育料などを助成します(経費の一部は文部科学省より補助)。

対象 平成25年度市民税所得割額が一定額以下の世帯(詳細は幼稚園から配付される用紙でご確認ください。1世帯で2人以上に所得がある場合は、所得割額を合算)

申込 各幼稚園から配付される所定の用紙を7月1日(または各園の指定する日)までに各園へ提出

備考 ▷平成25年1月1日現在の住民登録が市外の方は、前住所地の市町村民税の「課税証明書」を添付▷市外の幼稚園に通園している方で用紙が届いていない場合は、教育委員会総務課へ
詳細 教育委員会総務課 ☎ 058-383-1117



ご利用ください 福祉有償運送

自分1人では交通機関を利用して外出できない高齢者や障がい者が、通院などに利用できる移送サービスです。

対象 身体障がい者、要介護(支援)認定者、その他肢体不自由、内部障がい、精神障がいを有する方

申込 事前に下記事業所へ予約

備考 ▷会員登録が必要▷利用料金は一般タクシーの半額程度

詳細 高齢福祉課 ☎ 058-383-1778



児童手当の現況届をご提出ください

現在、児童手当を受給されている方は、「現況届」の提出が必要です。先に送付した現況届の内容を確認のうえ提出してください。

この届出がないと、6月分以降の児童手当の受給ができなくなります。ご注意ください。

提出期限 6月28日(金)

提出先 子育て支援課、川島振興事務所、市民サービスセンター

持参品 ▷現況届(厚生年金加入者は事業主の証明または健康保険証の写しが必要)▷印鑑▷平成25年度(平成24年分)所得課税証明書(平成25年1月2日以降の転入者)

備考 ▷提出期限を過ぎると10月の支払いが遅れることがあります▷5月に認定請求し、6月が支給開始月となる場合、現況届の提出は不要です

詳細 子育て支援課 ☎ 058-383-1131



障がい者就労体験・就労相談

日時 7月5日(金) 13:30～14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 65歳未満の障がい者(身体・知的・精神)の方、または家族

内容 主に布をたたむ軽作業の体験。希望者には、就労に関する個別相談も行います

申込と詳細 地域活動支援センター・ザールせいすい ☎ 058-235-6080

福祉有償運送事業所名	場所	電話番号
社会福祉法人各務原市社会福祉協議会	那加桜町	058-383-7610
NPO 法人福祉サポートセンターかかみがはら	鶯沼三ツ池町	058-379-1268
NPO 法人さわやか伝言ばん	鶯沼東町	058-379-5017
NPO 法人ほおずきの会	上中屋町	058-382-2201
NPO 法人ピッコロ	鶯沼朝日町	058-384-6215
NPO 法人オープンハウス キャン	岐阜市石長町	058-248-9360
NPO 法人障害者自立支援センター つっかいぼう	岐阜市早田東町	058-296-5343
NPO 法人ギフ福祉ネットワーク東部	岐阜市野一色	058-248-6050
NPO 法人生活サポート・助け足ネット	岐阜市北山	058-243-5306



マタニティー広場

【マタニティー広場 1】

期日 7月24日(水)

対象 分娩予定日
が11月1日～12
月31日の妊婦



内容 妊娠中の体
の変化、妊娠中の栄養、歯の健
康、グループワーク

【マタニティー広場 3】

期日 7月10日(水)

対象 分娩予定日が9月1日～
10月31日の妊婦

内容 お産の進み方、産後の生
活、新生児の保育について話と
実習、先輩ママ・ベビーとの交
流会、子ども館紹介

【共通事項】

時間 9:30～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

持参品 母子健康手帳、妊娠届
出時にお渡しした資料(母子健
康手帳別冊「あすか」「母子健康
手帳の副読本」「すこやかに」「何
が必要?どう選ぶ?」)、筆記用具

備考 ▷夫の参加可能▷動きや
すい服装▷駐車料補助あり

申込と詳細 健康管理課 ☎ 05
8-383-1116



市内指定医療機関で 予防接種を実施中

【日本脳炎】

対象 ▷1期=3歳以上(平成
19年4月2日生まれ以降の方)、
特例対象者(平成7年4月2
日～19年4月1日生まれ)▷
2期=9歳以上の特例対象者

備考 ▷積極的勧奨を差し控え
たことで接種ができなかった特
例対象者(平成7年4月2日～
平成19年4月1日生まれの方)
は、1期不足分(1～3回)が接種
可能。1期完了後、9歳以上の
方は2期接種も可能です。平
成25年度に7歳、8歳になる
方は、1期初回接種が積極的
勧奨になりました。9歳、10歳
になる方は、1期追加が積極的
勧奨になりましたので、1期の
接種を勧めてください。平成
25年度に18歳になる方は、2
期が積極的勧奨になりました。
また、平成25年度に9歳に
なった方～11歳になる方のう
ち、積極的勧奨が差し控え期間
中(平成17年5月30日～平
成22年3月31日)に1期・
1期追加の接種を完了した方
は、2期が積極的勧奨になりま
したので、2期の接種を勧めて
ください▷接種希望の方は、指

▶定医療機関に予約し、予診票兼
接種券と母子健康手帳を持参し
接種▷予診票兼接種券のない方
は、母子健康手帳を持参し健康
管理課へ。(ただし、13歳以上
の方の予診票兼接種券、2期予
診票兼接種券は指定医療機関に
あります)▷市内指定医療機関
で予約をしてください

【その他の予防接種について】

広報紙4月15日号10ペー
ジをご覧ください。

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-
1116



7月は愛の献血 助け合い運動月間

日時 7月1日(月) 9:30～
12:00、13:30～16:00

場所 イオンモール各務原(那
加萱場町)

詳細 健康管理課
☎ 058-383-1116



健康診査などに駐車料補助

市の有料駐車場を利用して、
駐車時間が2時間を超えた方に
駐車料補助券を発行します。

対象 記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と
駐車場入口で受け取った駐車券を
持参のうえ健康管理課 ☎ 058-
383-1116



休日や夜間の急病には

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	7月の休日急病診療所 ☎ 058-383-9151 (受付時間中のみ)	那加桜町2、総合福祉会館内/7日(日)・14日(日)・15日(祝)・ 21日(日)・28日(日) 9:00～11:30、13:00～15:30/内科・小児科
	7月の歯科救急当番	7日(日)/いずみ歯科医院 ☎ 058-371-9500/蘇原沢上町1 14日(日)/いまお歯科クリニック ☎ 058-379-6555/各務おがせ町5 21日(日)/いわた歯科医院 ☎ 058-389-1808/那加土山町2 28日(日)/桜桃歯科 ☎ 058-371-8855/上戸町1 いずれも9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間 お子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎ 058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/月～土曜日(祝日除く) 19:30～23:00(受付は22:30まで)/小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎ 058-253-7277(診療日のみ)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/日曜日・祝日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)/内科・小児科
	小児急病センター ☎ 058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
医療機関を 電話で案内	救急医療情報センター ☎ 058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。



やってみんとわからへん! ボランティア体験講座

日程 ▷オリエンテーション＝7月25日(木) 18:00～19:30、産業文化センター2階第1会議室(那加桜町2)▷ボランティア体験(選択制)＝8月～9月(3時間程度)。日程はお問い合わせください▷まとめ＝9月5日(木) 18:00～19:30、産業文化センター2階第1会議室

ボランティア内容 次のうち2つ以上を選択して申込。①外国籍市民向け日本語講座②図書館③航空宇宙科学博物館④百十郎桜保全⑤高齢福祉

定員 20人(申込順)

講師 原美智子・特定非営利活動法人ぎふNPOセンター

費用 300円(保険料)

申込と詳細 6月17日～7月18日(必着)に、メール ssodan1@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で市民活動推進課 ☎ 058-383-1662



精神科医による こころの健康相談

日時 7月11日(木) 13:30～14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

申込と詳細 予約が必要。事前に岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004



2歳児歯科教室

期日 7月18日(木)

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 平成23年7月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入済のもの)

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116



おじいちゃん・おばあちゃんのパソコン教室

高校生がアシスタントについて、操作のお手伝いをします。

日時 7月10日～12日 13:30～15:30(全3回)

場所 岐阜各務野高校

対象 市内在住の65歳以上の方

定員 20人(抽選)

内容 ▷ワープロソフト「ワード」の基本操作とインターネット操作方法▷写真などを取り込み、オリジナル暑中見舞い作り

費用 800円(保険料)

申込と詳細 6月25日(必着)までに、往復はがきに「住所、氏名、年齢、電話番号」を明記し、〒509-0141 鶯沼各務原町8-7-2、岐阜各務野高校「パソコン教室」係 ☎ 058-370-4001



もの忘れよろず相談

市医師会認定の相談医に、無料で認知症の相談ができます。

日時 7月18日(木) 13:30～14:30(15分程度)

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 原則、認知症の(心配がある)方がいる家族で主治医がない方

定員 4人(申込順)

申込と詳細 6月28日までに高齢福祉課 ☎ 058-383-1779



健康福祉相談

日時 7月10日(水) 10:00～12:00(受付は11:30まで)

場所 東海中央病院1階(蘇原東島町4)

内容 ▷生活習慣病などの予防や健診・予防接種などの紹介、血圧測定▷高齢者の福祉サービスや介護保険の紹介▷身体障害者手帳や障がい福祉サービスの内容と手続き方法の紹介▷国保・後期高齢者医療の相談、福祉医療の紹介

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115



家族介護者教室

日時 6月28日(金) 10:30～12:00

場所 リバーサイド川島園(川島河田町)

対象 在宅で高齢者を介護している家族(川島地区優先)

内容 福祉用具で負担を掛けずに快適介護

定員 15人(申込順)

申込と詳細 6月25日までに地域包括支援センターリバーサイド川島園 ☎ 0586-89-2979



7月の健康相談

期日 7月16日(火)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 中高年の方

内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談

持参品 健康手帳

申込と詳細 予約が必要。事前に健康管理課 ☎ 058-383-1115



ことばの相談

ことばや行動などに心配のある幼児の相談を行います。

日時 ▷7月5日＝那加・川島・蘇原▷7月12日＝鶯沼・稲羽に在住の方 いずれも金曜日 9:30～11:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 駐車料補助あり

申込と詳細 予約が必要。事前に健康管理課 ☎ 058-383-1116



乳幼児対象 のびのび測定

期日 7月29日(月)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

中央図書館

☎ 058-383-1122

● 図書館展示コーナー (7月4日まで)

◆ 中央図書館

「明るく楽しく節約生活本展」「環境の本展」

◆ 川島ほんの家

「子育てアドバイスの本」

◆ 中央ライフデザインセンター図書室

「絵画・写真集・美術館の本」

◆ もりの本やさん

「雨の日を楽しむ絵本」「ちょっとふしぎなおはなし」「お父さんの本」「おとうさんのえほん」



● パソコン講習会「ワード2010 入門①」

日時/7月23日～26日 9:15～12:15(全4回)

場所/中央図書館4階パソコン研修室

対象/市内在住、在勤、在学の方

定員/38人(抽選)

費用/2000円

備考/OSはウィンドウズビスタ

申込と詳細/6月30日(必着)までに「講習会名、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号」を明記し▶メール=media-kousyu@city.kakamigahara.gifu.jp(件名に講習会名を明記)▶往復はがき=中央図書館4階パソコン講習会係☎058-383-1124(返信用にあて先を明記)

● 市民ギャラリー催し物

◆ うめま美術展

期間/6月26日～30日 9:00～17:00

詳細/大野☎058-384-3970

◆ 山水会水彩画作品展

期間/7月2日～7日 9:00～17:00(2日は10:00～、7日は16:00まで)

詳細/高橋☎058-383-6130

所在地・休業日/15ページに掲載

もりの本やさん・森の交流館

☎ 058-370-7175

● 「おはなし隊」キャラバンカーがきます!

約550冊の絵本や児童書を搭載したキャラバンカーが、もりの本やさんにやってきます。

日程/7月7日(日)▶10:00～10:30=キャラバンカーで自由に読書▶10:35～11:05=もりの本やさん・森の交流館内でよみかせ
詳細/中央図書館☎058-383-1122

● おほしさまにねがいをこめて

もりの本やさん入り口に大きな笹があります。みんなで、短冊に願いごとを書いて、つるしましょう。
期間/6月22日～7月7日

所在地・休業日/15ページに掲載

● 7月の巡回図書日程

2 (火)	9:40～10:10	真墨田神社
	10:30～11:00	貞照寺
	13:40～14:10	加佐美神社
	14:30～15:00	おがせ公園
3 (水)	9:40～10:10	つつじが丘ふれあいセンター①
	10:30～11:00	鵜沼台中央公園
	13:40～14:10	尾崎サービスセンター前
4 (木)	14:20～15:00	東海学院大学短期大学部南
	9:40～10:10	清住町公民館
	10:30～11:00	月丘団地西側
9 (火)	13:40～14:10	JA西市場跡地
	14:20～15:00	尾崎公園北側
	9:40～10:10	鵜沼東福祉センター
10 (水)	10:20～11:00	新鵜沼台コミュニティセンター①
	13:40～14:10	稲羽東福祉センター
	14:20～15:00	東ライフデザインセンター①
11 (木)	9:40～10:10	川島笠田町公民館
	10:20～11:00	川島振興事務所西駐車場
	13:40～14:10	大佐野町公民館
18 (木)	14:20～15:00	三井山官舎①
	9:40～10:10	東山ニュータウンふれあい集会所
	10:30～11:00	三ツ池町3丁目(ヴァンデュール各務原前)
23 (火)	13:40～14:10	成清町公民館
	14:20～15:00	稲羽西福祉センター
	9:40～10:10	尾崎南公園
24 (水)	10:20～11:00	琴が丘ふれあい会館
	13:40～14:10	丸子町ふれあいセンター
	14:30～15:00	鵜沼福祉センター
25 (木)	9:30～10:00	山の前公民館
	10:20～11:00	松が丘松田北公園
	13:40～14:20	つつじが丘ふれあいセンター②
30 (火)	14:30～15:00	中山道鵜沼宿駐車場
	9:30～10:00	那加地区体育館
	出前図書館	企業・団体などの依頼を募集中です
31 (水)	14:30～15:00	柿沢ふれあいセンター
	9:40～10:10	弓道場
	10:20～11:00	東ライフデザインセンター②
31 (水)	13:30～14:00	各務原区コミュニティセンター
	14:20～15:00	新鵜沼台コミュニティセンター②
	9:40～10:20	三井山官舎②
31 (水)	10:30～11:00	稲羽ふれあいセンター
	13:40～14:10	蘇原ふれあいセンター そらーら
	14:30～15:00	各務福祉センター
31 (水)	9:40～10:10	大伊木町ふれあいセンター
	10:30～11:00	鵜沼南町会館
	13:30～14:00	大野町公民館
	14:20～15:00	慈光園

かかみがはら航空宇宙科学博物館

☎ 058-386-8500

● T-1A 初号機、KM-2 など収蔵庫特別公開

通常非公開の博物館収蔵庫内の実機などを公開し、解説します。

日時/6月16日(日) 11:00～、13:00～、14:00～
費用/入館料が必要(大人800円、小中学生300円、60歳以上と高校生500円)

申込/各開催時間までにインフォメーションへ

所在地・休業日/15ページに掲載

音楽の街 各務原



●市民会館ホワイエコンサート 鍵盤楽器の世界～ Magic Music ～

日時／7月11日(木) 12:30～
場所／市民会館ホワイエ (ロビー)

出演／大谷泰史

予定曲／ルパン三世のテーマ、オーリー
ブの首飾り、エンター・テイナーなど

費用／300円、中学生以下無料(未就学児も可)

定員／約100人

申込／電話で市民会館へ予約

詳細／市民会館(蘇原中央町2) ☎058-389-1818



●航空中央音楽隊ふれあいコンサート

日時／8月3日(土) 17:00～

場所／市民会館(蘇原中央町2)

定員／1062人(抽選、全自由席)

備考／▷1人1通(重複応募、

記載不備は無効)▷未就学児

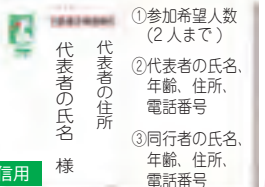
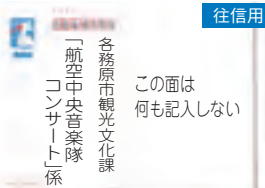
入場不可

申込と詳細／7月19日(消印

有効)までに、往復はがきで

〒504-8555各務原市観光文化課☎058-383-1042(右記

記入例を参照)



市民会館・文化ホール

☎058-389-1818

●夢とであいの歌謡祭

6月16日(日) 9:30～ 文化ホール

詳細／丸山歌謡教室☎058-243-1055

●岐阜県交響楽団による 市民のためのコンサート

6月23日(日) 14:00～ 市民会館(要整理券)

詳細／(株)鵜飼☎058-382-1181

●ピアノ発表会

6月29日(土) 13:20～ 文化ホール

詳細／水野☎058-389-1743

●うずら太鼓10周年記念ステージ

6月30日(日) 13:00～ 文化ホール

詳細／うずら太鼓☎058-273-0038

所在地・休業日／下記に掲載

少年自然の家

☎058-370-5280

●子どもふれあい体験「わんぱくテント泊」

日時／8月9日(金) 9:00～
10日(土) 13:30(1泊2日)

場所／少年自然の家

対象／市内の小学校4年生

内容／テント設営、野外炊事、伊木山フィールドワ
ーク、キャンプファイヤー、クライミングなど

定員／40人(抽選)

費用／2000円(7月30日の17:00以降はキャン
セル料300円がかかります)

申込と詳細／7月10日(必着)までに、はがきで少
年自然の家へ申込(対象の方に、各小学校で詳細を掲
載したチラシを配布しますのでご覧ください)



所在地／鵜沼小伊木町4-213

休業日／月曜日、祝日の翌日

埋蔵文化財調査センター

☎058-383-1123

●キリモミ式、火打石など「火おこし体験」

さまざまな火おこしにチャレンジできます。

費用／100円

●粘土で「縄文アクセサリー」

土鈴、ミニチュア動物をつくろう。

費用／200円

●土器の模様で「拓本しおり」

墨で和紙に縄文土器などの模様を
写し取り、しおりを作ります

費用／300円

●アンギン編みで「麻紐のコースター」

縄文時代の編み物技術を体験。

費用／200円

【共通事項】

日時／平日 10:00～16:00のうち
約2時間(火おこしは1人20分)

場所／埋蔵文化財調査センター

対象／小学生以上(拓本しおりは小学5年生以上)

申込／事前予約が必要ですので、電話で埋蔵文化財
調査センター(土日開催のご相談にも応じます)

所在地／三井東町4-32

休業日／土・日・祝日



施設一覧

●中央図書館☎058-383-1122 / 〒504-0911 那加門前町3-1-3(市民公園内)、6月17日、24日、7月、
1日、5日、8日、16日、17日、22日、29日は休館

●もりの本やさん・森の交流館☎058-370-7175 / 鵜沼字石山 / 中央図書館に同じ休館

●中央ライフデザインセンター図書室☎058-383-2125 / 蘇原中央町2-1 / 中央図書館に同じ休館

●川島ほんの家☎0586-89-5610 / 川島松倉町1951-4(川島会館3階) / 中央図書室に同じ休館

●市民会館・文化ホール☎058-389-1818 / 蘇原中央町2-1-8 / 月曜日(祝日の場合を除く)

●かかみがはら航空宇宙科学博物館☎058-386-8500 / 下切町5-1 / 火曜日休館



ぼくは、企画委員長として、1年生をむかえる会を成功させるために、毎日昼休みに練習をしたり、家で文を考えたりしました。ぼくの担当は、司会です。司会は、会を進行していく役目なので、順番をまちがえないで、はっきり話さなければいけないと思いました。

ぼくの役割 尾崎小学校

リハーサルの際には、自分の声の強弱がついていなかったり、ぼう読みになったりと、「そんなこと、かんたんだろう」と思っていたことが、とてもむずかしくて大変でした。でも本番では、それも成功させると強く思いました。

そして、いよいよ本番がやってきました。ぼくは、きんちようするかと思ったけれど、練習をみんなとしたりおかげであまりきんちようしませんでした。ぼくは、いつものリハーサルより何倍も気合が高まっています。

本番では、いつものリハーサルよりハキハキと大きな声で話せたと思います。それができたのは毎日

練習してきたからだと思います。むかえる会もスムーズに進行できました。

ぼくは、この会で、1年生から6年生までが1つになれたと思いました。この会のスローガン「1年生が尾崎小学校を大好きになるような楽しい会にしよう」が達成できたかなと思いました。

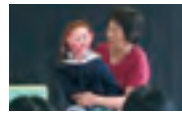
会の最後に、全校でスローガンの確認をしました。「スローガンが達成できたと思う人は手を挙げてください」とたずねたら、会に参加した人全員が手を挙げてくれました。ぼくは、その時全員が1つになれたことがすごくうれしくて、企画委員になってよかったと心から思いました。

文・福井湧真さん(6年生)



●イベント「おはなしを聞く会」

今年も実践童話の会のおはなしおじさん・おはなしおばさんがやってきます！さあ、どんなお話が飛び出すのかな？生の語りを家族でお楽しみください。



日程 ▼うめま東 7月29日(月)▼さくら 7月30日(火)▼そはら 7月31日(水) いずれも10時30分～

●イベント「たなばた」
親子でふれあ
い遊びなど、楽しいことがいっぱい！みなさん遊びに来てください。



日時 7月7日(日) 10時30分～12時
場所 蘇原コミュニティセンター1階集会室
内容 ▼願い事を短冊に書

●7月の移動子ども館

日時 7月9日(火) 10時～11時30分
場所 尾崎中央ふれあい会館(尾崎西町1)

対象 地域の乳幼児親子(乳幼児のみでは入館できません)
内容 体操、手遊び、季節の歌、紙芝居など。育児相談にも応じます。(スタツフに気軽に声をかけてください)

●さくら ☎058(3003) 7613 那加桜町2(総合福祉会館2階)木・祝日休

●あさひ ☎058(370) 0500 鶴沼朝日町3月・祝日休

●うめま東 ☎058(370) 1177 鶴沼東町6木・祝日休

●そはら ☎058(3003) 5285 蘇原野口町1(蘇原コミュニティセンター2階)月・祝日休

●かわしま ☎058(809) 2634 川島松原町(川島健康福祉センター1階)土日・祝日休

いずれも9時～17時



4年前、「人と人、人と自然がつながり支え合う世界を作る」という活動理念のもと、NPO法人つむぎの森を立ち上げました。社会的に孤立した子どもや若者のため、中学卒業後のフ



リースクール、心の相談室、家族の問題を支え合う親の会の活動を行っています。昨年度は、県の助成事業として就労準備の社会的居場所を作り、今年度は、農作業を通じて、自然と触れ合いながら地域の方々と一緒に活動し、作った野菜を収穫する喜びを味わいました。また耕作放棄地の再生を行い、里地保全に配慮しています。

つむぎの森では、活動を通じて人と人がつながり、孤立しない絆をつくり一緒に地域を支え合う仲間を募っています。

1. ふれあい農園「つむぎ野」農作業や収穫体験可（毎週水・日曜日13時～15時）
2. 手作り工房「まーゆー」手工芸教室・就労体験（毎週木曜日13時～16時）
3. 社会的居場所「未知草」誰でも参加可能なフリースペース（毎週火曜日13時～16時）
4. フリースクール「どんぐり」社会適応教室（毎週月曜日）
5. 心の相談室「くーむ」（要

予約）
6. 傾聴サークル「あうんの会」（第1日曜日・第3金曜日）
詳細 豊永☎090（172）3002



日本国内で、各分野において顕著な活躍または成果を上げた者に授与される文部科学大臣表彰。今年度、市内の電動車いす・義肢メーカーに務める技術者、鈴木光久さんが、義足用膝継ぎ手（関節部分の部品）の開発で科学技術分野（開発部門）を受賞した。

「恐縮しています。これからもがんばれ、と試練を与えられたと思います」と、受賞について語る。

入社時、電動車いすの設計に携わるものと思い込んでいたが、配属されたのは義足機械設計のチーム。電動車いすとは比べ物にならないほど暗い、義足のイメージを変える製品を作ろうという思いが芽生えた。考えたのは、「見せる義足」。そのころ「義足は隠す

もの」であり、社内では理解を得られなかった。それでも、何度もグッドデザイン賞に応募し受賞もした。社会的な反応を見る試みを続けた結果、「見せてコンプレックスをなくす」という鈴木さんの製品に多くの方から賛同・応援のメッセージが寄せられ、それが社内での理解につながった。

「スワン」と名付けられた部品は、5節リンクと呼ばれる機構により、スムーズな動きと、安全で疲れな歩行を可能にした。

女性を意識し、軽量化と、金属部分にシルバーと淡いピンクを採用することで、見せたいスマートなデザインを実現。現在では、全世界で使用され、数多くの方の歩行を支えている。

「使う人の立場で考える」ことをいつも念頭においている鈴木さん。次は「片まひ」の方の歩行を助ける「無動力歩行支援機」の実用化を目指す。

「隠すのではなく見せることで
明るく開放的なイメージへ」

壬申のあととき

6

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

「じゃが、お父。加茂の奴ら、また攻めて来んじやるか。我がおらんで大丈夫か」
「そりゃ分かんらんが、古志麻呂や小枚がおるし…まんだ我じゃとて加茂の奴らにや負けんぞ」

「それでもこの前みたいに」

「あん時は…ちよつと油断しただけじゃ」
須恵器作りが軌道に乗って裕福になった村国氏を苦々しく見ていたのが、各務里から北東に山を越えた辺りにいた加茂氏だった。かつては友好関係を保っていた両氏だったが、稲作だけを糧としていた加茂氏にしてみれば、須恵器作りで活況を呈している村国氏は垂涎の的だった。初めのうちは須恵器作りの様子を伺ったりしていたが、次第に陶工を引き抜いて自分たちでも見よう見まねで製作しようとしていたりした。つい一ヶ月ほど前にも工房に紛れ込んだ者がいて、捕まえてみると加茂氏の者だと分かり、痛めつけて



返した。それを見て加茂氏の若者が徒党を組んで工房に暴れこんだ。騒ぎを聞きつけた村国氏も白鵜・男依親子を先頭に工房へ走った。互いに大した武器も無かったので死人さえ出なかつたが、多数のけが人を出したものの加茂氏を追い返した。が、その時、加茂氏の一人が投げた石槍が白鵜の左肩に当たり、一ヶ月経った今も痛みを引きずっている。

「安八磨へ行く前に、工房の周りにもつと嚴重な柵を作ろう」

「頼む」

里長は白鵜だが、肩のけがが癒えていない今は男依が頼みの綱だった。

— つづく

【これまでのあらすじ】 古代の各務里で、地方豪族の子として生きる青年、村国男依。都と東国をつなぐ街道「東山道」整備を手伝うため、大恩ある多品治が治める土地「安八磨評」へ行くこととなったが…。



写真で振り返る

かかみがはらの
50年

1965年
(昭和40年)

当初、市は旧蘇原町役場を仮庁舎として発足。しかし、旧4町の全職員を収容できないなどの理由から、新市庁舎建設を望む声が上がリ、昭和40年1月、現在の場所（那加桜町）に残る県蚕業試験場の建物へと移転しました。庁舎の奥に見える、のこぎり屋根の建物のあった場所には、現在スーパーが建っています。



旧蘇原町役場を仮庁舎として発足（右）
昭和40年、県蚕業試験場跡に市庁舎を移転（上）





岐阜県各務原浄化センター「バラ園」

美しい花にうっとり

前渡西町にある各務原浄化センターのバラ園では、深紅の「スターダム」や、ピンクの「プライダルピンク」、純白の「ティネケ」など、さまざまな種類のバラが見られます。

28品種、約400株が植えられており、12月ごろまで花を楽しめるこのバラ園。特に5月中旬から6月上旬にかけては、春の見頃を迎え、大輪が咲き誇ります。今年も色とりどりのバラを楽しみに多くの人が訪れ、思い思いに気に入った花に顔を寄せ、優雅な香りを楽しみました。(5月16日)

元気に大きくなあれ

5月13日、上中屋町の各務原大橋たもとの木曾川河川敷で、稚鮎の放流が行われました。平成2年から毎年「川への感謝」を込めて、木曾川長良川下流漁業協同組合の協力・指導のもと行っています。

今年は地元のみどり幼稚園の年長児35人が参加し、体長8～10センチの稚魚、約3万2900匹を放流。ゆっくりとバケツを傾げ、小さな鮎が元気良く川の中に泳ぎ出していく様子を見て、子どもたちは「ピョンピョン跳ねてかわいい」「大きくなってほしい」と話していました。



木曾川「稚鮎の放流」



「弦楽器の魅力～チェロの演奏会～」

弦楽器の魅力を感じよう

60歳以上の方の学びの講座「ライフカレッジ川島」が川島ライフデザインセンターで開講し、「音楽の街かかみがはら」にちなみ、チェロ奏者北村多佳子さんによる演奏会が行われました。

この日は年間10回の講座の第1回目で、約70人の参加者は少し緊張した面持ち。演奏が始まり、クラシックの名曲や日本の子守唄などを聴くうちに、リラックスした表情になっていきました。

参加した受講生は、「心に響いて、とても落ち着いた」と満足げに話していました。(5月24日)

お目当ての本はあったかな?

「本の街かかみがはら」の春のメインイベント、新緑ブックフェスティバルが開催されました。天気にも恵まれたこの日は、多くの方が中央図書館周辺の会場に集まりました。

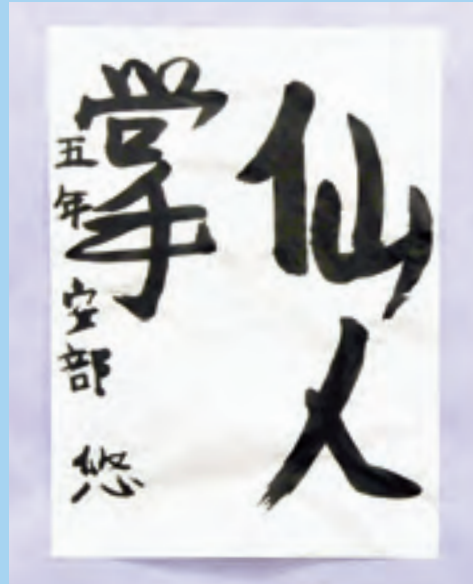
毎回大盛況の「青空古本市」は、プロの古書店やアマチュアの本屋さんなど、計50店舗、約3万冊の古書が並び、訪れた人はお気に入りの1冊を見つけようと真剣そのもの。その他にも、絵本ライブや飛び出す絵本の展示会、トークショーなども開催され、本づくしの1日となりました。(5月25日)



新緑ブックフェスティバル

市民ギャラリー

サボテン
書「仙人掌」
はるか
安部悠さん・鵜沼三ツ池町



字がうまくなりたいと思って
去年の秋から書道教室に通っています。
「仙人掌」は、大好きなサボテンのこと。
自分でも育てていて、これまでに
「霸王樹」や「兜丸」など、サボテンの種類などを
たくさん書いてきました。
書くのが難しい「つなげ字」(行書体)も
おもしろくて気に入っています。

高橋 ^{はなえ}花依ちゃん (H 20.12.1 生)
^{ななみ}尚暉くん (H 22.9.12 生)
^{はるや}治也くん (H 25.2.4 生)

あなた達の親になれて良かった。幸せな気持ちや時々忍耐、いろいろ教えてくれてありがとう。(お父さんの雅浩さん、お母さんの百合子さん・蘇原新栄町)



元気ツズ



千葉 ^{ゆづき}結月ちゃん (H 23.11.17 生)

パパもママもゆづの笑顔が大好きだよ。これからも元気に大きくなってね！(お父さんの直樹さん、お母さんの直子さん・那加日吉町)



市役所全組織でISO9001、14001 認証同時取得

編集発行 ● 各務原市役所都市戦略部秘書広報課 住所 ● 504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1の69

電話 ● 058-383-1111 (代) ウェブサイト ● <http://www.city.kakamigahara.lg.jp>

携帯ウェブサイト ● <http://mobile.city.kakamigahara.lg.jp/>

市人口/148,926人(男 73,635人 女 75,291人)世帯数/56,268世帯(平成25年5月1日現在)